

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月24日			
平成15年度	事業コード	13120	電話	042-769-9227
担当部課名	保健福祉部	子育て支援	課	児童育成 班
事務事業名	ファミリー・サポート・センター推進事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	子育て環境づくりの推進	14年度
施策名	第2施策	子育て支援の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

仕事と家庭両立支援特別援助事業実施要綱、相模原市ファミリーサポートセンター設置要綱、相模原市ファミリーサポートセンター事務取扱規程

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

国庫補助事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
働く女性の増加、核家族化や近所付き合いの希薄化が進むなか、急な仕事や保護者等の病気などの場合にも、子どもを持つ家庭を地域で子育て支援する「しくみ」が求められている。そこで、安心とゆとりを持って子育てができるように、子どもを持つ家庭を地域で支援することを目的として、育児の援助を受けたい者(利用会員)と援助を行いたい者(援助会員)を組織化し、育児の相互援助活動を支援するために、「相模原市ファミリーサポートセンター」を運営する。	育児の援助を受けたい市民及び育児の援助を行いたい市民 対象数 730人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
平成14年7月に「相模原市ファミリーサポートセンター」(組織)を設置し、同年10月から相互援助活動を開始している。なお、運営は、相模原市社会福祉協議会へ委託している。 ・利用会員406人 ・援助会員291人 ・両方会員33人(利用会員及び援助会員の両方に登録している会員) ・相互援助活動件数1,967件(平成14年10月～平成15年3月) ・入会説明会(22回) ・援助会員講習会(5回) ・会員交流会(2回) ・会報の発行(1回) ・事務局体制 センター開設時間 午前8時30分から午後7時30分 アドバイザーの配置(4人) アドバイザーの研修会及び全国交流会への参加 ・市民にとって利用しやすい「しくみ」とするため、地域の窓口として『エリアポスト』を設置(118施設)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	新さがみはら子どもプラン
計画年次	13年度～17年度
子育て支援の総合的展開 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます 2 安心して働ける子育て支援の環境づくり	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	会員増減率	本年度会員数÷前年度会員数*100 H14:730人 H15:1400人 H16:2000人	会員増減率からファミリーサポートセンター事業のニーズをみる	-	-	-	192	143
	活動指標	相互援助活動件数増減率	本年度活動件数÷前年度活動件数*100 H14:1967件(6か月) H15:4800件 H16:6000件	相互援助活動件数増減率からファミリーサポートセンター事業のニーズをみる	-	-	-	122

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位:千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	人員・時間数			0.3人・1年	0.3人・1年	0.3人・1年
	人件費			2,517	2,517	2,517
	その他経費					
	合計	0	0	13,425	15,540	16,911
特定財源				5,510	5,604	5,604
対象数				730	1,400	2,000
対象の単位あたり経費		#DIV/0!	#DIV/0!	18.4	11.1	8.5

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	会員数、活動件数ともに開設当初の目標(会員数700人)を達成していること、また、「保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり」を中心に活動件数が伸びてきており、地域の中での子育て支援が進展しつつある。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 少子化が進むなか、子育て支援を自治体が担うことを求められきていること、また、本事業は国の実施要綱で市町村が「ファミリーサポートセンター」を設立することと定められている事業である。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		本事業は、仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、就労をしていない人も対象となることから児童の福祉の向上を図り、そして、地域の子育て支援を推進する事業である。
		説明	
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 本事業の対費用効果は、会員数及び活動件数からみると、施設における保育事業と比較して、かなり高いと考える。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	援助活動の謝礼は、県内10市町、近隣市と同程度である。なお、本市は、活動にかかる保険料も受益者が負担していることが特徴である。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 講習会の内容を充実することで援助会員の意識の高揚を図るとともに、病後児の預かりを援助活動の対象とすることで利用会員のニーズへの対応が可能となる。	手段	センター事務局と会員との通信手段をインターネットによるEメールを活用することにより、郵送料をはじめとする通信費を削減することができる。
		削減額	316 千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
	今後の進め方	県内37市町村のうち、本事業を実施している自治体は14であり、運営を委託している自治体は13である。援助活動の謝礼額についてみると、本市と同額の1時間あたり700円～900円が11自治体で、最高は座間市の1100円となっている。また、援助活動の対象となる児童についてみると、本市と同じ0歳から小学3年生を対象としている自治体も11自治体となっている。なお、本市は、障害を有する児童は、18歳までを対象としている。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	本事業は、活動を開始してから6か月が経過したが、会員数及び活動件数から、市民の関心や期待が高いことがうかがわれること、そして、都市化が進む本市においては、子育て支援策の事業として有効であることから、継続すべき事業である。
<input type="checkbox"/>	廃止	今後は、子育ての環境が変化していく中、会員のニーズに応えられるよう、より利用しやすい「しくみ」づくりを検討していくとともに、センター事務局の業務量の増加が見込まれる中、円滑な運営をしていくことが望まれる。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--